

2015年7月29日

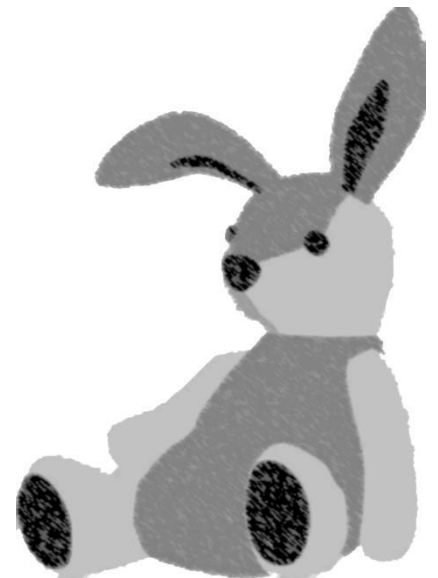
よこはま一人子育てフォーラム主催
子どもの貧困対策勉強会

子どもは親や家庭を選べません。
6人に1人の子どもが貧困なんて本当なの？
横浜の支援はどうなっているんだろう？
いつも公園に1人でいる子どもが気になる、など
子どもの貧困について気になっている方は、どなたでもご参加ください。

身近にある 子どもの貧困をかんがえる

昨年、子どもの貧困対策に関する大綱が定められ、
今年4月には政府主催の集会がありました。
学習支援やこども食堂等少しずつ活動が増えてきましたが、
まだ始まったばかりです。

この度、民間主導で設立される
子どもの貧困対策センター「般財団法人あすのば」副代表でもあり、
京都府 山科醍醐こどものひろば」で
生活困窮 養育困難家庭の子どもの支援活動を
大学生サポーターと共に長年続けている
村井琢哉さんをお迎えしてお話をお聞きします。



日時：7月29日(水)
18:00~20:30
場所：横浜市開港記念会館
2階 9号室
(中区日本大通り35番地)
参加費：無料
定員：50人(先着順)

申込み：お名前・所属（または居住区や活動エリア）をメールでお送りください。
1manninkosodate@gmail.com
主催：よこはま一人子育てフォーラム

村井琢哉さん プロフィール

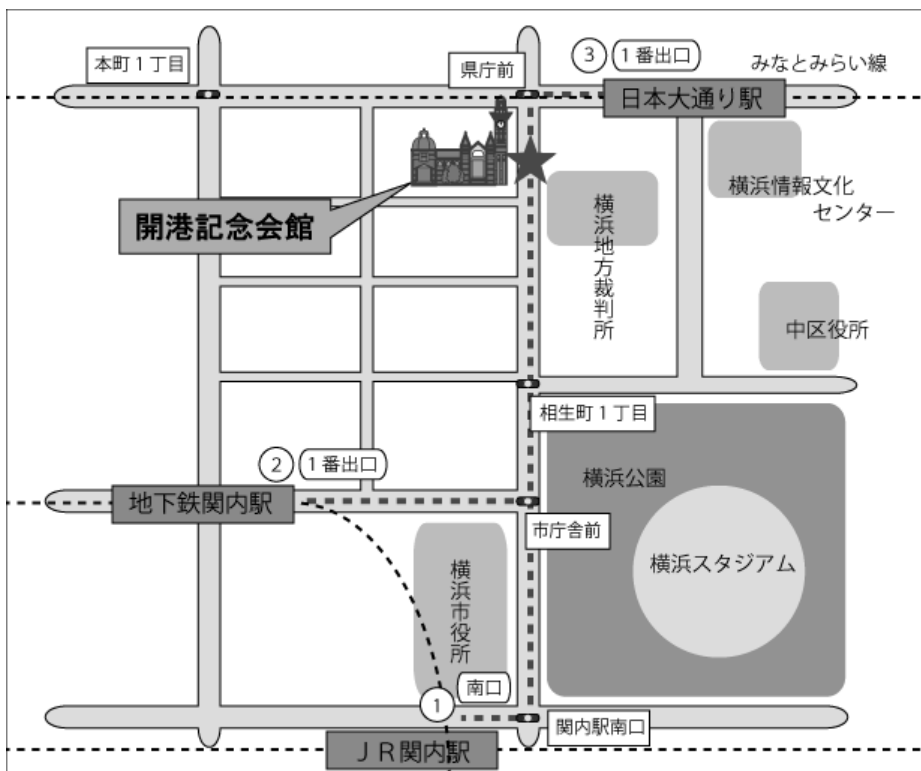
NPO 法人山科醍醐こどものひろば 理事長 関西学院大学人間福祉研究科修了。社会福祉士。
大学院修了後、京都府庁での協働コーディネーター、公益財団法人京都地域創造基金にも携わりながら、こどものひろばの活動に関わり、副理事長、事務局長を歴任し現職。

主な著書(共著)『子どもたちとつくる貧困とひとりぼっちのないまち』(2013)

NPO 法人山科醍醐こどものひろば

2010 年から京都市山科地域、醍醐地域で生活困窮・養育困難家庭の子どもたちの支援活動を大学生サポーターと共に実施。専門家や関係機関とのネットワークづくりをコーディネート。

トワイライトステイサービス「寂しい夜を過ごす子どもにほっとする一夜を」事業、通学合宿事業等、学生によるパーソナルサポートは子ども、保護者に大きな変化をもたらしている。



アクセス

1. JR 京浜東北線・根岸線
「関内駅」南口から徒歩 10 分
(約 700m)
2. 市営地下鉄「関内駅」
1 番出口から徒歩 10 分
(約 700m)
3. みなとみらい線
「日本大通り駅」1 番出口から
徒歩 1 分 (約 50m)

よこはま一万人子育てフォーラム

横浜市内 18 区の子どもの育ちや子育て期の親を応援する市民（主に子育て支援活動の実践者）によるゆるやかなネットワークです。横浜の子育て環境の充実と、親も子どもたちものびのびと暮らせる豊かな地域社会の実現を目指しています。

日頃は、定例会やメーリングリストで情報交換。また、子育てに関する調査・研究、勉強会・シンポジウム等の開催、横浜市の各種委員会への参加、子育て関連施策への提言等にもメンバーが協力して取り組んでいます。ぜひ、あなたもこのフォーラムに参加しませんか？ 会員募集中です。

詳しくは⇒ <http://blog.canpan.info/1mannin/profile> Facebook もチェック！